



# 穂 立

第8号

令和4年9月16日発行

<http://toyoura.shibata.ed.jp>

## 体育祭から学んだこと～One For All, All For One～

校長 伊藤 真哉

今年の体育祭のスローガンは、「一致団結～勝利を掴み取れ～」でした。

私は、このスローガンから、ラグビーの精神を表す言葉としても有名な、「One For All, All For One (ワンフォーオール、オールフォーワン)」を連想しました。「一人はみんなのために、みんなは一つの大きな目的(目標)のために」という意味です。

ラグビーでは、華やかにトライを決める人、スクラムを組んでひたすらたえる人、身を挺したタックルで相手の攻撃を防ぐ人等、一人一人が役割を果たしながら、チームとしての勝利を目指します。

体育祭では、3年生のリーダーを中心に、各団が一つになり、総合優勝という大きな目標に向けて、一人一人がそれぞれの出番で全力を尽くしました。その姿には、まさに、「One For All, All For One」の精神が溢れていたと思います。

2学期は、この後も、新人大会、各学年の総合的な学習、合唱コンクール等、仲間と協力して取り組む行事が続きます。3年生にとって、いよいよ身近に迫ってきた受検に向けても、「受検は団体戦」と言われるように、学級や学年全体で学習に真剣に取り組む雰囲気づくりが大切になります。



体育祭で、身体で感じながら学んだ、下記の「One For All, All For One」(一人はみんなのために、みんなは一つの大きな目的(目標)のために)」の精神、

- ① 行事や活動に取り組む際には、みんなで目的(目標)を共有すること。
- ② 目的(目標)の達成を目指して、自分の役割、自分の出番に全力で取り組み、チームに貢献すること。

を常に意識して諸活動に取り組んでください。そのことは、皆さんが「幸せな人生を生きること」に必ずつながると信じます。

## 令和4年度 豊浦中学校体育祭(9月10日)

「一致団結～勝利を掴み取れ～」のスローガンのもと、今年の体育祭も熱く盛り上がりました。笑顔あり、涙ありの当日の熱戦の様子を紹介します。



今年で最後の体育祭は、とても良い思い出として終わることができました。今年度は赤団が総合優勝を取りましたが、両団とも体育祭のスローガンにもあった通り、勝利を目指して協力し、頑張っていたと思います。これで中学校生活の三大大行事の一つが終わってしまいましたが、体育祭での協力を次の合唱コンクールにつなげてがんばっていきたいです。

体育祭実行委員長 渡邊 恵実(えみ)

今年の体育祭は、一言で言うと、「楽しい体育祭」でした。青団の団長をやり、まとめることの難しさがわかりました。私たち青団は、総合優勝はできなかったのですが、悔し涙、うれし涙、笑顔を見て、結果よりも絆というものを感ずることができて、心に残りました。私は、勝負というものは結果が全てだと思い込んでいましたが、勝っても負けてもそれぞれの気持ちが味わえることを改めて知ることができました。

青団団長 嘉 拓人(たくと)

自分は、団長として思ったことが2つあります。一つ目は、赤団の仲のよさです。競技の休憩の時、学年関係なく、声をかけあっている姿を見て、すごく仲のいい赤団だなと思いました。二つ目は、ダンスについてです。最初は、全然うまくいかず、キレイにならなかったダンスでしたが、みんなのがんばりで、キレイなダンスを見ることができて良かったです。みんなの仲のよさとがんばりで、総合優勝できて良かったです。

赤団団長 高橋 亘史(こうし)





中学生になって初めての体育祭でした。応援の部では、準優勝でしたが、応援リーダーとしてみんなをまとめることができました。競技は、選抜リレーを一番頑張りました。全力で走り切れてよかったです。総合優勝では青団は負けてしまいましたが、楽しめたのでよかったです。来年も、楽しい体育祭にしたいです。

1年2組 齋藤 新汰(あらた)

私は、学年委員として2学年種目の企画をしてきました。ルールが上手く決まらなかったり、準備が足りなかったりして困ったときもありました。しかし、他の学年委員とも協力して乗り越えることができました。本番では2年生や観客のみなさんから「おもしろかった」と言われてとてもうれしかったです。ここまで一緒につくり上げてくれた全ての人たちに感謝しています。

2年2組 金田 遥心(はるみ)





## 朝のあいさつ運動

豊浦中学校では、1年間を通して、生徒玄関前で、生徒会本部役員、生活委員会の生徒、地域の皆様（民生委員、主任児童委員の皆様）による朝のあいさつ運動を行っています。毎朝「おはようございます。」と気持ちのいいあいさつが交わされます。9月5日（月）からは、さらに PTA のあいさつ運動が加わって、朝のあいさつ運動に一層の活気が生まれています。

当校の朝のあいさつ運動の歴史を紐解くと、平成 18 年度にさかのぼります。それ以来、感染症禍で中断することはありましたが、今年度で17年目を迎える特色のある取組です。

あいさつは、人間関係を円滑にします。生徒、保護者、地域の方、教員同士が顔見知りになり、相互理解と絆が深まります。たった一言が、いろいろな効果や好循環を生みます。これからも学校、家庭、地域の三者が気持ちを合わせて子どもたちに温かい目を注いでいきたいと思います。



## テスト強調週間プランニングタイム9月 13 日～20 日

当校では、生徒の望ましい家庭学習習慣の定着を図り、学力の向上につなげるために、定期テストの期間に合わせて、「プランニングタイム」という活動を実施しています。

今回の実施内容は以下の通りです。

- ①期間は、9月 13 日（火）～20日（火）。
- ②時間は、終学活後の15分間。
- ③定期テストに向けての学習計画を立てる。
- ④学習計画を立てたら、学習を始める。
- ⑤分からないことがあったら教室を巡回している教科担当の先生に質問する。

保護者の皆様からも、子どもたちの家庭学習を見守り、励ましの声掛けをお願いします。

